

# 京都市左京区総合庁舎整備等事業 建築レポート



左京区  
シンボルマーク

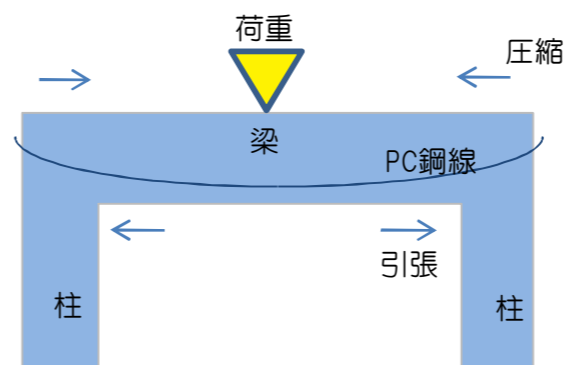
皆様、こんにちは、4月度の作業は、残りの地下躯体工事を完了し引き続き1階躯体の鉄筋及び型枠の組立作業を行いました。  
5月度も引き続き1階2階の躯体工事を行う為、鉄筋、型枠材及び生コン車が多く出入りします。

ご迷惑をお掛けしますが、細心の注意を払い安全最優先で工事を進めて参りますので、皆さまのご理解、ご協力よろしくお願い致します。

今月は、左京総合庁舎のプレストレストコンクリートについてお話しします。

## プレストレストコンクリートとは

コンクリートには圧縮力に強く引張力に弱いという特性があります。プレストレスト・コンクリートとは、PC鋼材を使って、荷重が作用する前にコンクリート部材に圧縮力がかかった状態（プレストレス）にし、荷重を受けた時にコンクリートに引張応力が発生しないようにする、もしくは引張応力を制御するものです。通常の鉄筋コンクリートよりも柱の間隔を大きく取ることが出来、引張応力によるひび割れを防ぐことが出来る工法です。  
左京区総合庁舎では最大で17.4mのスパンをPC梁で飛ばして大空間の室内を可能にしています。



※PC によって建設された橋梁をPC橋と呼び、国内の新設コンクリート橋の殆どがこのタイプです。

この筒の中にPC鋼線が入ります。



## 完成予想パース



## 一斉清掃



毎週1回の一斉清掃で周辺道路の掃除をしています。

## 全景写真

【タワークレーン上から撮影】  
現在1階躯体の鉄筋及び型枠組立中です。



株式会社 妙左京

株式会社 藤井組

VOL.8(2010.4.30発行)